

牛久：学校周辺に見る自然

第51号 ひたち野西近隣公園

2013年1月23日発行

＜ 水辺公園で、ノスリ(タカ科)が狩りをしました。＞



1/21、水辺公園を歩いていると、突然、池の方から大きな鳥が飛び立ちました。パッと見てタカの仲間だと分かり、そっと、でも急いで後を追いましたら、近くの桜の枝にとまりました。時々あたりを見回すようにしていましたが、獲物を見つけたのか、前傾姿勢になりました。でも、犬の散歩をしている人が通りがけると、離れた別の木へ移動してしまいました。

桜の枝にとまるノスリ(上)。獲物を見つけたのか前傾姿勢になる(下)。



その後しばらく後を追いましたが、隠れながら近づいたつもりでも気づかれてしまい、「しつこい奴だな」とでも思ったのか、ついには飛び去ってしまいました。あとで最初に飛び立った池を見てびっくり。アオサギと思われるたくさんの羽が散らばり、長い脚と骨だけが残っていました。狩りの後だったのですね。前傾姿勢は食べ残しを見ていたのかも。はるか上空にもう1羽、旋回していました。【理科支援員 宮内】
飛び去るノスリ(上3枚)。はるか上空には、もう1羽旋回していた(下)。